

第2650地区	地区・会員増強拡大委員会	委員 鈴木 勝士
	地区・職業奉仕委員会	副委員長 村 島 靖 基
	地区・財団資金推進委員会	委員 喜 彗 輝 昌

情報集会班別	委員会名	委員長	副委員長	委員（五十音順）
A	会 員 増 強 会 員 選 考 職 業 分 類 ロータリー情報	池木 啓仁 高木 美香 甲村 侑男 吉川 雅章	植野 昭三 鈴木 勝士 林 輝一	(関係各委員長) 寺田 俊彦 廣橋健次郎 河村 憲一 村島靖一郎 丸野 正徳
	公 共 イ メ ー ジ 会 報 ・ 資 料	脇本 吉清 酒本 良司	伊森 隆敏	(関係各委員長) 喜彗 輝昌 志賀 正博 白井 健雄 杉垣 輝樹 世古千代子 高橋 正典 出川 裕一 中井 謙之 林 輝一 丸野 正徳 山本 忠行 吉川 利幸 黒松 健 佐藤 佳雄 杵村 喜芳 松尾 光至
	雑 誌 ・ I T	吉岡 寛人	一ノ坪英二	
	会 計 S. A. A.	吉井英一郎 堀内 邦郎	林田 光治 當麻 泰己	俵本 和実
B	管 理 運 営 出 席	安田 志郎 山下 精久	鵜山 洋子	(関係各委員長) 一ノ坪英二 伊森 隆敏 志賀 正博 吉村 忠雄 吉村 元嗣 高橋 正典 瀧本 栄一 中井 隆男 中川 和久 廣橋健次郎 布施 隆教 吉田 泰清 吉村 定義 涌田 義昭 河村 憲一 川中 光教 世古千代子 船木 克容 松尾 光至 山田 幸雄 岡本 吉行 平岡雄一郎 池田 定嗣 竹村 恵史 中堀 克己 東辻 英郎 枡岡 進 木下 庄司 下村 敏博 瀧本 栄一 俵本 和実 中井 俊之 西川 均 松村 裕玄
	親 睦	田中 康正	檜根 正起	
	プ ロ グ ラ ム	清水 良彦	杉村 喜之	
	ニ コ ニ コ 箱 健 康 管 理	上田 麻子 堀川 巳清	垣本 喜己 酒本 將稔	
C	趣 味 の 会	川村 英亮	白井 健雄	
	奉仕プロジェクト 職 業 奉 仕	辻 脩 村井 善治	木下 庄司	(関係各委員長) 植野 昭三 下村 敏博 杵村 喜芳 中井 隆男 船木 克容 村島 靖基 村野 淳二 吉村 忠雄 池田 定嗣 川中 光教 酒本 將稔 中川 和久 村島靖一郎 吉田 泰清 涌田 義昭 鵜山 洋子 垣本 喜己 佐藤 佳雄 杉垣 輝樹 竹村 恵史 寺田 俊彦 中井 俊之 布施 隆教 黒松 健 杉村 喜之 中堀 克己 牧浦 徹 山本 忠行 吉村 定義 林田 光治 東辻 英郎 堀川 巳清 枡岡 進 岡本 吉行 吉村 元嗣
	社 会 奉 仕	西田 陽昭	松村 裕玄	
	青 少 年 奉 仕	松村 實昭	射場 祥行	
	ローターアクト	川中 教正	村島 靖基	
	国 際 奉 仕	吉岡 弘修	中井 謙之	
	米 山 奨 学 会	村野 淳二	吉川 利幸	
	ロータリー財団 研 修 ・ 規 定	吉田 暁 桑 雅宣	平岡雄一郎 牧浦 徹	西川 均 山田 幸雄 射場 祥行

Rotary

大和高田ロータリークラブ





Weekly Bulletin

2024-25 年度 第2650地区スローガン  
持続可能なロータリーに！ 共に学び、共に行動  
Make Rotary Sustainable！ Learn together Act together

第2650地区〔1961.3.28創立〕  
**YAMATOTAKADA ROTARY CLUB**  
クラブHP <http://yamatotakadarc.org/> アドレス [ytrotary@abelia.ocn.ne.jp](mailto:ytrotary@abelia.ocn.ne.jp)  
地区HP <http://rid2650.gr.jp/> Facebook <https://www.facebook.com/yamatotakada.rc/>  
例会日時：毎週火曜日 12時30分 例会場所：経済会館 3階大ホール  
事務所：〒635-0095 大和高田市大中 106-2 経済会館 4階 TEL 0745-52-4366 FAX 0745-23-3823

第32回(通算3031回)2025年(令和7年)4月8日号

本日の例会（4月8日）

「父、井上ひさしから受け継いだ劇団」  
  
こまつ座代表 井上麻矢 様

次回の例会（4月15日）

第5回クラブフォーラム（国際奉仕）

**4月1日の例会報告  
会長の時間**  
また桜の季節がやってまいりました。今日は4月1日、エイプリルフールの日ですが、小さい嘘も含めまして、人生で嘘をついたことのない人はないのかというふうに思いますが、いかがですか。人の逆鱗に触れるような嘘は絶対に駄目なのですが、あの場合、あなたの置かれている立場なら、やむなく、仕方なかったのかと同情し、理解が得られるものだとすれば、そのあたりがボーダーラインなのではないかと思ひます。4つのテスト、真実かどうか照らせば、いささか苦しくなってしまうですが。  
さて、最近ではコンプライアンスという言葉がもてはやされ、少なからずどこか一人歩きしているような印象がござひます。昔とは随分変わったなというイメージを強く感じるようになりました。かつては、体罰が多少なりともありました。もちろん、暴力はいけませんが、勝つため、目的を達成するため、一生懸命だったことの表れかもしれません。個人的には少し懐かしさもあるんですけども、今は時代が違ひます。愛情のある「叱る」と感情的な「怒る」には大きな差があるかもしれません。  
政治の世界でのお話ですが、ある政治記者からの質問に対して、国民民主党の榊原幹事長が次のようにおっしゃっていました。「ハラスメントはあってはなりません。しかし、ハラスメントが駄目だということを口実にして教育をおろそかにしてはならない。また、厳しく教育するというのは、どんな組織にも大事なことです。それはハラスメントでも何でもないと考えます。このことは、大変きわどいところですが、先輩や上司が後輩を指導する、注意する、教育することは大切なことで、ハラスメントの名のもとにサボタージュする逃げは駄目だと思います」と言っておられました。

- 4つのテスト〔言行はこれに照らしてから〕
1. 真実か どうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるか どうか



## 委員会報告及びその他報告

○趣味の会委員会 岡本吉行会員  
4月6日(日)山本能楽堂で1時から能楽が行われます。演目は「杜若(かきつばた)」「天鼓(てんこ)」です。優雅なお能ですので、ご興味ある方はぜひとも私まで申込みください。9月の演目は「定家(ていか)」「安達原(あだちがはら)」です。こちらもお越しください。

○親睦委員会 桑 雅宣委員長  
理事会にて、今年度の皆出席表彰の対象になるためには、今回の地区大会への出席が必須ということに決まっております。地区大会は4月6日(日)なら100年会館で、12時受付、1時開始となっております。座席表の奈良エリアの場所に、私と射場副委員長がおりますので、入館証と小冊子をお渡しして出席確認をさせていただきます。もし見当たらないときは、私と射場副委員長の携帯電話までお電話ください。

○雑誌・IT委員会 中井俊之委員長  
今月号の『ロータリーの友』をご紹介します。5ページにはRI会長のメッセージがございます。災害に関連する記事として、7ページにはTBK48(トイレ・ベッド・キッチン・48時間)について、また日本とイタリアの防災対策の違いなどが書かれています。24ページには、持続可能な水と衛生、復興支援などについて記載されています。53ページには、身近な水から未来の地球を考えようといった記事がございます。災害にはくれぐれもお気をつけください。

○社会奉仕委員会 吉岡弘修委員長  
本日、ハンドブックをお配りしております。歴史ウォークのルートが分かりやすく記載されております。4月8日(火)例会終了後、プレウォークとして参加者全員でルートを回ります。2時にさざんかホールに集合願います。また、木下会員より歴史ウォーク参加者全員に米1kgをご提供いただくことになりました。

○会員増強委員会 脇本吉清委員長  
本日、メールボックスにロータリーの案内冊子を入れております。こちらを各地域での勧誘にご利用ください。

**退会のご挨拶** 金内雅夫会員  
2008年に畿央大学へ赴任し、中堀先生、竹村先生のご推薦で入会させていただきました。義父もロータリアンでしたので、とても嬉しく思いました。中井隆男会長様のもとで一年目スタート、その後は編集委員長、プログラム委員長、ローターアクト委員長などを歴任させていただきました。畿央大学退任後は、故郷の京都へ転居し、山陰沿線の地方病院で勤務しましたが、時を同じくしてコロナ禍となったため、例会出席もできなくなりました。昨年度から復帰させていただき、家族会も家内と共に楽しく参加させていただきました。しかし、今年に入って急な健康上の理由から、最前線医療現場での仕事が難しくなり、また例会出席のための長距離往復も困難となりましたため、退会させていただくことになりました。長い間、ありがとうございました。

出席報告	会員総数	出席義務会員数	義務会員出席数	義務会員欠席数	義務会員MU	出席免除会員数	免除会員出席数	免除会員MU	出席率
4月1日	89	58	50	8	2	31	21	3	92.68%
3月25日	89	58	53	5	0	31	24	0	93.90%
3月11日	89	58	50	8	2	31	24	0	92.68%

## ニコニコ箱

・3月25日での新庄地区情報集会では、増強についても、いろいろな情報をいただき、大変参考になりました。池木啓仁会員  
・宇都宮様をお迎えして。中井謙之会員  
・宇都宮副理事長様、ようこそ当クラブへ。本日は卓話よろしく願い申し上げます。丸野正徳会員  
・講師の宇都宮様、付き添いの竹内様、ようこそ大和高田へ。河村憲一会員  
・宇都宮様をお迎えして。卓話楽しみにしています。牧浦 徹会員 酒本將稔会員

・本年度も残り少しです。会員増強よろしく願い申し上げます。脇本吉清会員  
・新庄地区への情報集会へのご参加ありがとうございます。山田幸雄会員  
・今日はずばり64回目の結婚記念日です。二人とも元気でありがたいです。村島靖一郎会員  
・御所実業ラグビー部が全国高校選抜ラグビー大会において第3位の成績を収めました。応援ありがとうございます。誕生日祝を頂いて。山下精久会員  
・今日は入社式が無事できました。社員さんたちに感謝。高木美香会員  
・結婚記念日にきれいなお花をいただきありがとうございます。佐藤佳雄会員 涌田義昭会員 吉川利幸会員

・松村会員より當麻寺の365日の本を頂いて。堀川巳清会員  
・連続欠席のお詫び。高橋正典会員

### 卓話「地域貢献活動と経営」

宇都宮病院副理事長 宇都宮越子 様  
私は現在、病院の副理事長、NPO法人の代表理事、化粧品販売会社の代表を務めています。もともと看護学校で教鞭を取っていましたが、結婚を機に経営に関わるようになりました。そのため勉強不足を解消するため、大阪市立大学の経営学研究科に進学し、MBAを取得しました。私のMBAのテーマは地域の経営活動がどのように経営に影響を与えるかを考察したものでした。今回、社会貢献の一環として活動しているロータリークラブの皆様に、私たちの活動の効果についてお話しします。

私たちの病院は和歌山市鳴神にあり、80床の中小規模の病院です。開院50年を迎え、現在、病院の建替えを進めています。病院の理念は「ハンド・イン・ハンド」であり、患者様や地域住民、連携先、職員と共に寄り添った事業展開を行っています。和歌山市は今年から65歳以上の高齢者人口が減少し、医療需要が減っていく見込みです。このため、地域内では閉鎖する病院も見られます。介護需要の減少は医療よりも遅れて訪れ、2030年から和歌山市内でも減少が予想されています。そのため、当院が抱える最重要な経営課題は人口減少とスタッフ不足への対応、地域ニーズに柔軟に応じられる組織

作りです。

その中で、老朽化した看護師寮の利用方法について議論しました。高齢者住宅や介護施設を新たに作ることも視野に入れましたが、介護需要を考え、さらなる競合施設の必要性について再考することになりました。私たちは地域住民に無料送迎サービスを提供し、地域の課題を聞き取ったところ、スーパーの閉店やバス廃線による買い物や交通の便の悪化、子供会の消失による交流機会の減少、高齢者のひきこもり問題などが浮き彫りになりました。介護事業には参加しないと決めていましたが、地域密着の取り組みを考えるようになり、予防医療に取り組むことを決意しました。

スタッフのやりがいを高めるため、2015年に健康とコミュニティ支援の「なるこみ」を設立しました。この施設は多目的スペースをもち、災害時には避難場所となるよう設計されています。「なるこみ」は外来食堂としても利用されていますが、余暇時間には様々な教室が開かれています。例えば、お花、ウクレレ、フラダンス、体操、将棋、ヨガ、健康麻雀などのクラスを提供しています。そのほかにも、陶芸教室やコーヒーセミナー、アロマセラピストによるリップクリーム作り、スマホ教室、ファイナンシャルプランナーセミナーなど多岐にわたるプログラムを開催しています。

我々はがん患者向けのサロンや認知症予防カフェ、地域のボランティアによるパフォーマンス、健康料理教室なども行い、活気ある病院を目指しています。

地域のお祭りでは薫祭りや商店とのスタンプラリーを開催し、数千人が訪れるイベントにもなりました。また、多様性をテーマにしたファッションショーも取り入れ、様々な背景を持つ人々が参加しています。さらに、地域のケアマネジャーと共に「医療と介護の未来塾」を定期開催し、地域住民の保健相談室も設けており、専門職が常に在籍しています。

2015年からは第2水曜日に「なるかみ子ども食堂」を運営し、地域のリーダーとも連携しながら子供たちと食事を共有する活動を行っています。また、腰を据えた資金源確保のため「薬膳アンバサダー養成講座」を開講し、Eラーニングも取り入れています。地元の特産品を用いた商品開発も行っています。

このような地域貢献活動を通じての成果についてお話しします。社会からの承認を得ることで、自己実現の欲求を超えた自己超越感が得られます。スタッフの柔軟な人材育成にもつながり、病院の経営にも好影響があります。「なるこみ」の利用者数は月3000人を超え、外来患者数も増加しています。これは、私たちの健康診断の受診者が3倍に増えたことに表れています。広報活動を通じて知名度も向上しており、年間数百万円に相当する効果が生まれています。

総じて、経営面での利点として患者数の増加、メディアでの紹介による知名度の向上、地域貢献の促進や信頼度の向上、ブランド化の促進が見受けられます。看護師不足の中でも、当院は地域貢献により人材確保ができています。

柔軟な組織構築を進め、高齢化社会における健康寿命の新たな価値を創造していく所存です。これからもPDCAサイクルを回しつつ、柔軟な思考で様々な地域貢献活動に取り組んでいきたいと考えています。

## 2025～2026年度 役員及び理事会メンバー

役職名	役 員
会 長	山田 博
直 前 会 長	池木 啓仁
会 長 エ レ ク ト	辻 脩
副 会 長	安田 志郎
幹 事	木原 常裕
会 計	吉井英一郎
S . A . A .	堀内 邦郎
役 員 候 補	
副 幹 事	藤井 宏典
副 会 計	林田 光治
副 S . A . A .	當麻 泰己

理事会メンバー	
山田 博	(会 長)
池木 啓仁	(直前会長 / 会員増強)
辻 脩	(会長エレクト / 奉仕プロジェクト)
安田 志郎	(副会長 / 管理運営)
脇本 吉清	(パスト会長 / 公共イメージ)
村井 善治	(職業奉仕)
西田 陽昭	(社会奉仕)
吉岡 弘修	(国際奉仕)
松村 實昭	(青少年奉仕)
吉田 暁	(ロータリー財団)
吉井英一郎	(会 計)
木原 常裕	(幹 事)

### クラブ長期ビジョン検討委員会

委 員 長	脇本 吉清	(パスト会長)
副 委 員 長	池木 啓仁	(直前会長)
委 員	黒松 健	(パスト会長)
委 員	村井 善治	(パスト会長)
委 員	山田 博	(会 長)
委 員	安田 志郎	(副 会 長)
委 員	辻 脩	(会長エレクト)
委 員	木原 常裕	(幹 事)
委 員	藤井 宏典	(副 幹 事)
委 員	吉井英一郎	(会 計)
委 員	林田 光治	(副 会 計)
委 員	桑 雅宣	(研修・規定委員長)